

保護者各位

Dencil ゼミナール

インフルエンザへの対応について

要件のみにて失礼いたします。

インフルエンザの流行シーズンに入ったと考えられます。

ご家庭におかれましては手洗い・うがい・マスクの励行、室内の湿度保持、栄養ある食事、休養などの感染予防策をお願い致します。ペンゼミでも、各教室の入り口に殺菌効果のあるアルコール消毒液を配備しておりますので、ご家庭の方でも入退室時に手を必ず消毒するようご指導をお願いします。

1. 学級閉鎖・学年閉鎖の場合

- (1) お子さんの所属するクラスや学年がお休みになった時は、閉鎖の措置が解除されるまでの間、外出を自粛し、ご家庭の判断での通塾をお願いします。

2. 日常生活における対応について

- (1) 外出先から帰宅した際や、食事前には、手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めてください。
- (2) 人ごみの中などは、状況に応じて、マスクの着用をお願いします。

<感染予防のポイント>

インフルエンザの感染の仕方には、感染者の咳やくしゃみから出るしぶきを吸い込んだ場合(飛沫感染)と感染者が咳などを抑えた手で物に触れるとウイルスが付着する場合があります、そこを触れた人が、その後目や口、鼻などを触れた場合、粘膜、結膜などを通じて感染する(接触感染)があります。

以下のことを心がけて、しっかり感染を予防しましょう。

- (1) 不特定多数の人が出入りするエリアには不用意に近づかない。
- (2) マスクを常に携帯し、人ごみに出かける場合など必要に応じて着用し、鼻と口をカバーする。出来ればゴーグルなどで目も保護するとさらによい。
- (3) もし具合が悪くなったら、外出せずに家で休息する。必要な場合には、保健所に相談する。
- (4) 咳エチケット(咳やくしゃみをする際、マスクやティッシュで鼻と口を覆い、しぶきが飛ばないようにする。)咳やくしゃみをした後には必ず手洗いをする。
- (5) こまめに手洗いをを行う。〔20秒以上・なるべく消毒石鹸を使用する。〕

*手洗いのタイミング

- ・外から帰宅した後
- ・鼻をかんだり、咳やくしゃみをした後
- ・洗顔の前
- ・食事や調理の前後
- ・切り傷などを手当てする前後
- ・電車、バスなどでつり革や手すりを触った後
- ・トイレの後
- ・排泄物（や動物）を触った後
- ・ごみを触った後

(6) むやみに、自分の手で、目、鼻、口を触らない。また、マスクやメガネや髪の毛にも触らないように努める。

また、家族と常に連絡がとれるようにしておきましょう。自宅の電話ではすぐに連絡がとれない場合もありますので、保護者の携帯電話や勤め先の電話の番号も控えておくといと思います。